

入札閲覧設計書等に対する質問への回答書

公告番号	工事(業務)番号	工事(業務)名
公告第1-66号	小工事38号	小野町役場庁舎建設工事

No.	質問内容	回 答
1	別紙4様式「委任状」に関してご質問します。令和8年9月4日付け公告、公告第1-66号の、3入札参加資格の条件⑤「宮城県仙台市内あるいは福島県内に本店、支店又は営業所登録を有し、当該支店又は営業所に契約締結の権限を委任された代理人を置いている者であること。」について、宮城県仙台市内に支店を有し(本社は東京で代表者は社長)、当該支店に契約締結の権限を委任された代理人(支店の代表者で支店長)を置いている場合、委任者が社長で代理人を支店長とする、別紙4様式「委任状」の提出は必要になるのでしょうか。必要になる場合、入札参加資格確認申請書等の提出時か、入札書提出時のどちらで提出になりますか。ご教示ください。	契約締結権限を委任された代理人が競争入札参加有資格者名簿に登録されている場合、委任状の提出は不要です。
2	別紙様式「入札書」に関してご質問します。小野町工事等競争入札心得(平成9年4月1日)第4条(5)「日付がない又は公告日若しくは通知日から開札日までの期間内の日付となっていない入札書」について、別紙様式「入札書」に記載する日付は、公告日から開札日までの期間内の日付なら、いつでも可との解釈でよろしいでしょうか。ご教示ください。	公告日から入札書発送日までの期間のうち、実際に入札書を作成した日付としてください。
3	OW9の壁シリカ塗装について、材料指定はあるでしょうか メーカー等決まっていればご指示ください	コンクリート保護の撥水材ですが、メーカーを指定するものではありません。
4	DPはコンクリート面か鉄部のため軒天のケイカル板面のDP塗装はメーカー対応はありません。 全艶がDP塗装になりますのでメーカー名もしくは仕様をご指示ください	軒天の塗装はEPとしてください。
5	浸透性保護塗料は外壁9のコンクリート化粧打放し 撥水材塗布と考えてよろしいでしょうか	浸透性保護塗料は木部(柱・梁等)に使用する木部の保護塗料です。コンクリート化粧打放し面は撥水材塗布としています。
6	内部の天井もボード面、ケイカル板面耐候性塗料の仕様はございませんので、メーカー名もしくは仕様をご指示ください	風除室1,2の耐候性塗料については、EPとしてください。
7	入札時に提出する見積内訳書の書式は自由書式と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	設計図書を参考に必要な項目や金額を任意様式により作成してください。
8	(ON-参考) 地上仮設計画図、町道(仮称)美売・坪毛線の道路は着工時には開通(通行)しているのでしょうか。 又、地上仮設計画図では出入口が1か所のみですが、他の出入口を設ける事は可能でしょうか。併せてご指示下さい。	当該道路は、現在施工中であり着工時において供用開始しておりませんが、工事関係車両の通行及び、NO-A201にあります出入口の開口部からの出入は可能です。 また、開口部以外からの出入が必要な場合、協議により可否を指示します。
9	(ON-A206・ON-A207図) コンクリート打放し部の打継目地・誘発目地及び目地シーリングは不要でしょうか。必要な場合、それぞれの数量をご指示下さい。	誘発目地+シーリングを見込んでいます。@3000タテヨコ

10	(ON-A402図・金抜き設計書) 断面詳細図2、風除室1の柱に耐火塗装とありますが、金抜き設計書では見当たりません。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合、耐火塗装の仕様・範囲・数量をご指示下さい。	鉄骨工事に記載しています。
11	(ON-A609図・金抜き設計書) エレベーター詳細図3にトリバー梁鉄骨部材がありますが、金抜き設計書では見当たりません。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合、数量をご指示下さい。	鉄骨工事に記載しています。
12	(ON-S201図・金抜き設計書) 木断面表、木部接合部配置図(1)で木部材wG30Aの断面が150×300ですが、金抜き設計書木工事木軸フレームの別紙明細A工区では断面が180×300と異なります。150×300を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	150×300を正としてください。
13	(ON-S201図・金抜き設計書) 木断面表、木部接合部配置図(1)で木部材wG33Aの断面が210×330ですが、金抜き設計書木工事木軸フレームの別紙明細B工区では断面が150×330と異なります。210×330を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	210×330を正としてください。
14	(ON-S2013～ON-S2017図・金抜き設計書) RC-木接合部詳細図に於いて、アンカーボルトの取付は金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	木軸フレームの接合金物費に含みます。
15	(ON-S2013～ON-S2017図・金抜き設計書) RC-木接合部詳細図に於いて、無収縮モルタルは金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	木軸フレームの接合金物費に含みます。
16	(ON-A007図・金抜き設計書) 特記仕様書4、防水工事に脱気装置がありますが、金抜き設計書では見当たりません。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合、か所数をご指示下さい。	アスファルト防水に含みます。三角コア各1箇所(合計2)
17	(ON-A104・ON-A204図・金抜き設計書) 屋根伏図陸屋根に設備基礎H800がありますが、庁舎の金抜き設計書数量に含まれていると考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
18	(ON-A104・ON-A204図・金抜き設計書) 外部仕上表、陸屋根にルーフレンがありますが、金抜き設計書で見当たりません。横引き型が4か所必要と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
19	(ON-A104・ON-A204図・金抜き設計書) 外部仕上表、陸屋根に排水溝がありますが、金抜き設計書で見当たりません。範囲と数量をご指示下さい。	不要です。
20	(ON-A204図・金抜き設計書) 金抜き設計書の屋根及びとい工事に屋根横引き樋が4か所ありますが、屋根伏図の陸屋根部分の横引き樋の事と考えて宜しいでしょうか。その場合、屋根横引き樋の材質・仕様・長さが不明です。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。 アルミ横引き樋をルーフドレンに接続してください。
21	(ON-A805図・金抜き設計書) 金抜き設計書、木工事-羽柄にR階床合板が809枚計上されておりますが、垂木下地の合板と考えて宜しいでしょうか。その場合、屋根通気垂木30×45の下地構造用合板t24は金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	下地構造用合板はt12とし、木工事に記載しています。

22	(ON-A403・ON-A410・ON-A805図) 議場の天井裏断熱について。屋根詳細図2、[B]棟納まり図では断熱が2層になっておりますが、断面詳細図では垂木内の断熱のみで小梁内の断熱がありません。断面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。屋根詳細図2が正の場合、小梁内の断熱の仕様と数量をご指示下さい。	ご理解のとおりです。
23	(ON-A104図・金抜き設計書) 外部仕上表、ピット外周部にEPS断熱材t60とありますが、金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	内外装工事にて計上しております。 t50です。壁ポリスチレンフォーム厚50でみています。
24	(ON-A104・ON-A1201・ON-A1213図) 外部仕上表にメンテナンス管がありますが、金抜き設計書で見当たりません。数量をご指示下さい。	樋に含みます。
25	(ON-A803図・金抜き設計書) 標準詳細図3、外壁仕上OW1の詳細について。木下地の両側に構造用合板t12がありますが、金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	木工事に記載しています。
26	(ON-A803図・金抜き設計書) 標準詳細図3、外壁仕上OW3の詳細について。木下地のと断熱の間に構造用合板t12がありますが、金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	木工事に記載しています。
27	(ON-A803図・金抜き設計書) 標準詳細図3、外壁仕上OW5の詳細について。外壁下地の耐水合板t12+GB-St12.5、胴縁下地の透湿防水シートt1.0+構造用合板t12がありますが、金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	木工事に記載しています。
28	(ON-A803図・金抜き設計書) 金抜き設計書の木工事外部仕上に壁通気層縦胴縁30×45が118.0m ² とあります。外壁の仕上数量から外壁OW1仕上の数量かと思われます。標準詳細図3、外壁仕上OW5の詳細にも縦胴縁30×45がありますが、金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	壁通気層縦胴縁は設計書の45×45を30×45に読み替えてください。
29	(ON-A803図・金抜き設計書) 標準詳細図3、外壁仕上OW7の詳細について。押出成形セメント板下地の横胴縁と構造用合板t12がありますが、金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	押出成形セメント板下地の横胴縁と構造用合板t12は不要です。
30	(ON-A803図・金抜き設計書) 標準詳細図3、外壁仕上OW6の詳細について。金属板の下地に耐水合板t12、縦胴縁60×45がありますが、金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	縦胴縁について、設計書の60×30を60×40と読み替えてください。
31	(ON-A104図・金抜き設計書) 外部仕上表、その他外部雑工事に、排水溝ステンレス蓋とありますが、金抜き設計書では見当たりません。範囲と数量をご指示下さい。	コンクリート蓋としてください。
32	(ON-A909図・金抜き設計書) 部分詳細図(外部)、ハト小屋詳細にコンクリートブロックとありますが、金抜き設計書では見当たりません。範囲と数量をご指示下さい。	躯体数量に含まれています。
33	(ON-A409図・金抜き設計書) 矩計図1(中央棟南)、外部歩廊軒天B02通側に梁受け材150×150とありますが、金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	壁下地の項目にて計上しています。

34	(ON-A801図・金抜き設計書) 標準詳細図1で壁記号W3bはGB-Rt12.5+GB-St9.5(水廻りの場合)となっておりますが、金抜き設計書で壁ソーシングせっこうボード張り(GB-S) 厚9.5の記載がありません。金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	壁記号W3bはGB-St12.5(水廻りの場合)と読み替えてください。
35	(ON-A401・ON-A805図) 天井裏の小梁下強化石膏ボードはどのように取付るのでしょうか。下地の有無、下地がある場合の下地の材種、取付け方法および数量をご指示下さい。	小梁にとめつくけてください。
36	(ON-A401・ON-A805図) 2階えんがわ2や議場等、天井仕上げ下地がLGS50の部屋がありますが、天井下地LGS50はどのように取付るのでしょうか。下地の有無等取付け方法をご指示下さい。	LGSを小梁にとめつくけてください。
37	(ON-A212・ON-A402図・金抜き設計書) 天井木製ルーバーについて。2階議員控室等天井木製ルーバー裏が吹抜けになっている範囲があります。 金抜き設計書の金属工事に木ルーバー天井下地98.9m2とありますが、吊ボルトの上端をどこに固定するのか、下地のピッチ等詳細が不明です。ご指示下さい。	壁間に取り付けバーを1200ピッチで渡してそこに木ルーバーを取り付ける想定です。取り付け詳細は施工時に調整します。
38	(ON-A602・ON-A801図) 階段2詳細図B断面図に壁スチールパネルがありますが、PBt12.5+9.5に正面からビス止めと考えて宜しいでしょうか。 また、パネル目地は突き付けと考えて宜しいでしょうか。併せてご指示下さい。	ビスは隠しビスで考えていますが、納まりは施工時に調整します。
39	(ON-A803図・金抜き設計書) 標準詳細図3、塩ビシート立上げの取合い部にアルミ見切りとシールの記載がありますが、金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	ステンレス巾木でみています。
40	(ON-A009図・金抜き設計書) 特記仕様書6、左官工事にセルフベリングがありますが、金抜き設計書では見当たりません。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合、範囲と数量をご指示下さい。	不要です。
41	(ON-A301図・金抜き設計書) 1階多目的スペースのコンパクトキッチンW1200が、金抜き設計書でコンロ台付になっておりますが、1階平面詳細図1ではコンロの表記がありません。コンロ台付と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
42	(ON-A301・ON-A302図) コンパクトキッチン取付部壁面にキッチンパネルは不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	不要です。
43	(ON-A707図・金抜き設計書) 建具詳細図(ACW)に方立上部取付用下地木150角がありますが、金抜き設計書のどちらで計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	壁下地で見えています。
44	(ON-A106図・金抜き設計書) 内部仕上表2に特記なき限り、天井点検口は450角枠無し、細目地タイプ仕様とするとありますが、金抜き設計書では内外枠共額縁と異なります。金抜き設計書を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
45	(ON-A720図・金抜き設計書) 建具詳細図(SUS7.8)に風除室4の天井点検口が2か所ありますが、金抜き設計書の天井点検口数量に含まれていると考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。

46	(ON-A212図・金抜き設計書) 天井木製ルーバー部の天井点検口は一般天井部の同等の製品と考えて宜しいでしょうか。異なる場合は仕様をご指示下さい。	ご理解のとおりです。
47	(ON-A1006図・金抜き設計書) サインに於いて、C館銘サインのか所数が金抜き設計書で4か所となっておりますが、サイン意匠図では5か所(風除室1外側・風除室2外側・風除室1内部・風除室2内部・風除室3外側)あります。5か所を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	4か所が正です。
48	(ON-A1010図・金抜き設計書) サインに於いて、4-2室名サインのか所数が金抜き設計書で32か所となっておりますが、サイン意匠図では38か所と異なります。38か所を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	32か所が正です。
49	(ON-A1002・ON-A1003・ON-A1011図・金抜き設計書) サインに於いて、5室名サイン(突出しサイン)のか所数がサイン意匠図と金抜き設計書で8か所ですが、サインプロット図から数えると6か所しか見当たりません。8か所を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	8か所が正です。
50	(ON-A1011図・金抜き設計書) サインに於いて、5室名サイン(突出しサイン)のサイン意匠図に、LGS壁面に取付く場合のサイン取付用補強がありますが、金抜き設計書のどちらで計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	軽量鉄骨下地75型の中でみています。
51	(ON-A704図・金抜き設計書) 建具LSD105のW寸法が建具表2でW1050ですが、金抜き設計書ではW900と異なります。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
52	(ON-A704図・金抜き設計書) 建具LSD106のW寸法が建具表2でW750ですが、金抜き設計書ではW900と異なります。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
53	(ON-A704図・金抜き設計書) 建具LSD107のW寸法が建具表2でW750ですが、金抜き設計書ではW900と異なります。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
54	(ON-A704図・金抜き設計書) 建具SP106・204について、金抜き設計書にガラス、飛散防止フィルム共にありますが、建具表ではスチールパーテーションです。ガラスは無しと考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
55	(ON-A706図・金抜き設計書) 建具AG203のH寸法が建具表4でH2500ですが、金抜き設計書ではH2700と異なります。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
56	(ON-A703図・金抜き設計書) 建具SW201の建具表ガラス欄にPW6.8とありますが、金抜き設計書に網入りガラスの記載がありません。他のガラスに変更になったのでしょうか。ご指示下さい。	耐熱強化ガラスをPW6.8に読み替えてください。
57	(金抜き設計書) 金抜き設計書の内、庁舎のガラス工事に耐熱強化ガラスがありますが、建具表に耐熱強化ガラスの記載がありません。どの建具のガラスでしょうか。ご指示下さい。	PW6.8としてください。

58	(ON-A703図・金抜き設計書) 飛散防止フィルムについて。建具表でSD111とSW201のガラス欄に飛散防止フィルムと記載がありますが、金抜き設計書では飛散防止フィルムの数量は4.0m2となっており、SW201分しか計上されていないように思われます。SD111の飛散防止フィルムは不要となったのでしょうか。ご指示下さい。	不要です。
59	(ON-A703図) 建具表共通事項のその他欄に飛散防止フィルム(半透明)の記載がありますが、使用か所が不明です。ご指示下さい。	透明と半透明の使用箇所を分けてはいません。今後調整します。
60	(ON-A706図・金抜き設計書) 建具表4、扉仕上塗装 記号別詳細図の木練付に見切り縁無垢材17×5の記載がありますが、金抜き設計書のどちらで計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	不要です。
61	(ON-A704・ON-A711図) 建具SP101・SP102のガラスが建具表でTP6・TP8ですが、建具詳細図(SP、MD)では透明フロートガラスt6・透明強化ガラスt8と異なります。どちらが正しいのでしょうか。ご指示下さい。	A711を正とします。
62	(ON-A704・ON-A711図) 建具SP103・SP104のガラスが建具表でTP6+TP8ですが、建具詳細図(SP、MD)では透明フロートガラスt6+t8・透明強化ガラスt5+t5と異なります。どちらが正しいのでしょうか。ご指示下さい。	A711を正とします。
63	(ON-A704・ON-A711図) 建具SP201～SP203のガラスが建具表でTP6+TP8ですが、建具詳細図(SP、MD)では透明フロートガラスt6+t8・透明強化ガラスt5+t5と異なります。どちらが正しいのでしょうか。ご指示下さい。	A711を正とします。
64	(ON-A704図) スチールパーテーションのガラス面飛散防止フィルムはピュアリフレ/3M同等品と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
65	(ON-A720図・金抜き設計書) 建具詳細図(SUS7.8)に風除室4の戸袋用防護柵W920×H950がありますが、金抜き設計書ではW1070×H950と異なります。建具詳細図の寸法を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
66	(ON-P022図・金抜き設計書) 浄化槽設備配筋図に浮止防止アンカーがありますが、金抜き設計書では見当たりません。4か所必要と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
67	(ON-A104・ON-A1213図) 雨水桝について。小構造物詳細図-1で300角ですが、外部仕上表では600角と異なります。300角を正と考えて宜しいでしょうか。また、雨水桝の仕様は外部仕上表のPC製 SUSグレーチング蓋と考えて宜しいでしょうか。併せてご指示下さい。	雨水桝は300角です。 蓋はコンクリート蓋としてください。
68	(ON-A401・金抜き設計書) 断面詳細図1、B08通りに縁石コンクリート製100×100とありますが、金抜き設計書の外構工事で計上されている縁石150×150の事と考えて宜しいでしょうか。異なる場合、縁石コンクリート製100×100の範囲と数量をご指示下さい。	ご理解のとおりです。
69	(ON-A1106図・金抜き設計書) 外構機械置き場フェンス図の内容が金抜き設計書で見当たりません。内訳明細をご指示下さい。	ネットフェンスに含まれます。

70	(ON-A011図・金抜き設計書) 特記仕様書8、ユニット及びその他工事に四国化成同等のメッシュフェンスがありますが、金抜き設計書では見当たりません。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合、範囲と数量をご指示下さい。	四国化成同等のメッシュフェンスはJFE建材Jメッシュ同等品と読み替えてください。
71	(ON-A104・ON-S401・ON-E106図・金抜き設計書) 外部仕上表、外構雑詳細図、自家発電設備1階平面図に、受水槽置場、キュービクル置場、非常用発電機置場、燃料貯蔵置場、ブロー庫置場、地下オイルタンク置場、給油口ボックス置場がありますが、金抜き設計書では見当たりません。それぞれの内訳明細をご指示下さい。	金抜き設計書の設備基礎工事に内訳を計上しています。
72	(ON-S401・ON-E105図) 発電機基礎・燃料槽基礎について。外構雑詳細図でGL+1000が基礎天端になっておりますが、自家用発電設備 機器・油庫・参考姿図ではGL+1000の上に+300の基礎があるように見えます。外構雑詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
73	(ON-E145図) 幹線・動力設備・外構北側平面図に、グレーチング必要(建築工事依頼)とありますが、グレーチングの仕様・範囲が不明です。ご指示下さい。	グレーチングは不要です。
74	(ON-A104・金抜き設計書) 外部仕上表、その他外部雑工事に防災無線アンテナ置場がありますが、金抜き設計書では見当たりません。設置場所・形状・寸法・数量等詳細と内訳明細をご指示下さい。	別途工事となります。
75	(ON-A1201・ON-E106) 自家発電設備1階平面図に、U字溝-300とU字溝-600の記載がありますが、長さが不明です。また、蓋の仕様が不明です。併せてご指示下さい。	下記を参考数量としてください。 U字溝-300→25.0M U字溝-600→16.0M 蓋はコンクリート蓋としてください。
76	(ON-A1201・金抜き設計書) 土地利用計画図、敷地東側に震度計計測部(ハンドホール・基礎)がありますが、金抜き設計書では見当たりません。形状・寸法・仕上・数量等詳細と内訳明細をご指示下さい。	別途工事となります。
77	(ON-A1201・金抜き設計書) 土地利用計画図、敷地東側にGPSタイムレシーバー(衛星ANTフェンス内)がありますが、金抜き設計書では見当たりません。形状・寸法・仕上・数量等詳細と内訳明細をご指示下さい。	別途工事となります。
78	(ON-E131) 分電盤1L-3GTについて、盤図に記載がありません。詳細をご指示下さい。	1L-3TGの記載誤りとなります。
79	(数量表) 端子盤2T-5について、数量表には記載がありますが、図面には記載がありません。見積計上不用という認識で宜しいでしょうか。必要な場合、詳細をご指示下さい。	不要です。
80	(数量表) 総合盤について、数量表には記載がありますが、図面には記載がありません。見積計上不用という認識で宜しいでしょうか。必要な場合、詳細をご指示下さい。	不要です。
81	(ON-A107) 埋込照明器具の納まり図で、ダウンライトに不燃性断熱材を被せる記載がありますが、ダウンライトは準耐火構造対応のダウンライトとして見積計上が必要でしょうか。必要な場合、照明器具の型番をご指示下さい。	D1,D2のダウンライトは準耐火構造対応ですが、照明器具は参考型番を参考にしてください。

82	(ON-E152) WL1の型番が記載されておりません。 「ネオストラクトLS-15TLW」として、見積計上して宜しいでしょうか。	ネオストラクトLS-15IP67 3500K 1701lm/mです。
83	生コンクリートの価格につきまして、2027年4月1日出荷分より、1m3当たり+3,000円の価格改定が予定されております。 提出見積は現状価格とし、2027年4月以降の金額UP分については、施工中に協議していただけたらと考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	小野町工事請負契約約款のとおりです。
84	(ON-S001図) 構造特記仕様書、コンクリート工事①コンクリートの種類に於いて、基礎～1F床のスラブ値に適用の●印がついておりませんが、適用は18cmと考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
85	(ON-S152図) 基礎小梁FB3の腹筋について、姿図では8本、表中では4本と異なります。姿図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
86	(ON-S106・ON-S154図) rG10の配筋について、B09通り端の記載がありますが、B08通りまでしかありません。B08通りと考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
87	(ON-A401～A403・ON-A407・ON-A409～A410・ON-S001図) 土間スラブ下の碎石厚において、構造特記仕様書及び意匠断面詳細図ではt60、意匠矩計図ではt100と異なります。t60を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
88	(ON-A401～A403・ON-A407・ON-A409～A410・ON-S001図) 土間スラブ下の捨てコンクリートにおいて、構造特記仕様書では無し、意匠断面詳細図及び意匠矩計図ではt50と異なります。構造特記仕様書を正とし、捨てコンクリートは不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
89	(ON-A408・ON-S107図) 塔屋の屋根において、スラブ符号が不明です。S20と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
90	(ON-S156図) 勾配コン フォン要領に記載のひび割れ防止筋において、異形鉄筋と溶接金網による補強が2種類記載がありますが、採用は異形鉄筋による補強と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
91	(ON-A608・ON-A609図) エレベーター鉄骨についてH-150×150×7×10が0.05tとなっておりますが、エレベーター詳細図でトリー・ビームは2.2mが4本ある為、0.3t位の数量になるものと思われます。EV鉄骨の設計書をご確認頂き、訂正がございましたら、訂正数量をご指示下さい。	金抜き設計書を正としてください。
92	(ON-A206・ON-A207図・金抜き設計書) 打継目地・誘発目地は、金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	金抜き設計書を正とし、施工箇所、範囲については施工時に協議します。
93	(ON-A008・ON-S008図・金抜き設計書) 特記仕様書5・木造軸組接合部標準図(1)に防腐防蟻処理とありますが、金抜き設計書の木工事、別紙00-0005では木材保護塗料工場1回塗りとなっております。防腐防蟻処理は木材保護塗料塗に読み替えて宜しいでしょうか。異なる場合、防腐防蟻処理の項目が金抜き設計書で見当たりません。金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	木軸フレーム単価に含んでます。

94	(ON-S106・ON-S109・ON-S219図・金抜き設計書) 木部雑詳細図(2)、X01、X19通り小庇詳細図があります。wG30や小梁120×210、構造用合板が伏図や木合板割り付け図に記載がありませんが、接合金物共に金抜き設計書に含まれていると考えて宜しいでしょうか。含まれていない場合、内訳明細をご指示下さい。	ご理解のとおりです。
95	(ON-A212・ON-A402図・金抜き設計書) 吹抜け部分の天井木製ルーバー取り付けバーを吊る下地(ブドウ棚)は施工時に詳細を確定し、費用を追加で見込んでいただけたらと考えて宜しいでしょうか。	取り付け詳細は施工時に調整します。
96	(ON-A906図・金抜き設計書) 課名サイン(1F)詳細、網入りガラスと柱の取合いにSt.□-60×60がありますが、金抜き設計書で見当たりません。金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	課名サイン内に含まれます。
97	(ON-A1001・ON-A1006図・金抜き設計書) C館銘サインについて。金抜き設計書で4か所とありますが、サイン内容はサイン意匠図の風除1・2・3(外側)の内容と考えて宜しいでしょうか。その場合、風除室1・2(内部)のサインは金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	風除室1,2の外部、風除室2内部、風除室1外部の4か所を正としてください。
98	(ON-A1010図・金抜き設計書) 室名サイン4-2について。サイン意匠図でCS切文字となっておりますが、仕様はSUS3tとなっております、金抜き設計書もSUS板となっております。室名サイン4-2はSUS切文字サインとCS切文字サインのどちらでしょうか。ご指示下さい。	SUS切文字としてください。
99	(ON-A1012図・金抜き設計書) トイレサインについて。金抜き設計書でトイレサイン(壁面)⑧⑨の摘要欄にH200、H200とありますが、サイン意匠図ではH=200のピクトサインが1か所しか見当たりません。サイン意匠図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
100	(ON-A409～411・ON-A708～709図・金抜き設計書) アルミサッシ周囲の見切材について。矩計図で外部サッシ廻りに「アルミ三方枠t2アクリル焼付塗装」とあり、建具詳細図にAL5.0t化粧見切り材、金抜き設計書には建具廻り化粧見切り材W50・80 AL-5.0tとあります。アルミ材t5.0W50・80アクリル焼付塗装と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
101	(ON-A705・ON-A708・ON-A709図・金抜き設計書) アルミ建具の下部水切りが建具表で別途とあります。建具詳細図(AW)の水切り部、化粧見切材下部の水切りは金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	各アルミニウム製建具に含まれます。
102	(ON-A705図) 網戸の網は合成樹脂製と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
103	(ON-A705図) Low-E複層ガラスについて。建具表3、ガラス共通事項にアルゴンガス入りとありますが、アルミ建具のガラス欄には中空層A12、カーテンウォールの建具表には中空層Ar12の2種類表記があります。建具表のガラス欄を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	アルゴンガスではなく空気層としてください。
104	(ON-A705・ON-A710図) 建具AW215の姿図が建具表3と建具詳細図(AW3)で異なります。建具詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
105	(ON-A407・ON-A710図) 建具詳細図(AW3)において、建具AW215が木下地に取り付くようになっておりますが、断面詳細図7より、RC壁に取り付く建具と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。

106	(ON-A705図・金抜き設計書) 建具AW215のガラスはR付ガラスですが、金抜き設計書、ガラス工事の複層ガラス数量に含まれていると考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
107	(ON-A201・ON-S401図・金抜き設計書) キュービクル基礎・発電機基礎・燃料槽基礎廻りキュービクル置場の内容が金抜き設計書で見当たりません。内訳明細をご指示下さい。	種目別内訳設備基礎内にて計上しています。
108	(ON-A1106・ON-S401図) キュービクル置場周囲のフェンスについて。外構機械置き場フェンス図で舗装面にフェンス基礎がありますが、外構雑詳細図ではキュービクル置場周囲立上りコンクリートがフェンス基礎になっております。どちらが正でしょうか。ご指示下さい。	ON-A1106を正としてください。
109	(ON-E351～ON-E360図) 図面に記載の内容が数量表には含まれていないかと思われます。こちらはすべて別途工事で参考図という認識でよろしいでしょうか。もしくは本工事に含まれるのでしょうか。ご指示下さい。	E351-E360は別工事となるので、参考図としてください。
110	(ON-E146・ON-E312図) ピット内に設置するケーブルラックの仕様に「ZM」と記載がありますが、標準塗装の溶融亜鉛メッキ鋼板製のため、水気のある場所のため高耐食メッキ鋼板製(SD)等への仕様変更は必要ないでしょうか。	ピット内のため、ZMとします。
111	(ON-E142・ON-E156図) 外灯の分岐回路(回路番号101と102)はそれぞれ900VA、400VAと盤図に記載がありますが、使用する配線が「CVT22sq」と分岐配線で使用する配線としては太い配線サイズですがよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
112	(ON-E322図) 凡例表の注記に「サーバーラック～システムラック間は光ケーブルとする」とありますが、光ケーブルの種別をご指示いただけますでしょうか。	マルチモード8芯となります。
113	(ON-E134図) ポンプ盤の負荷が容量8.6kW(最大負荷7.5kW)時に対して主幹の遮断器の容量が:50AF/50ATと不足していると考えられます。遮断機の容量サイズアップは必要ないでしょうか。	100AF/100ATとします。
114	(金抜き設計書) 土工事の数量について、ハンドホール等の設置に際して行う地業工事は金抜き設計書のどちらに計上されているのでしょうか。ご指示下さい。	ハンドホールの複合単価にて計上しています。
115	(ON-M001・ON-M010図・金抜き設計書) MAC-6-2が機器表では3台と記載ありますが、平面図・設計書では4台と記載されています。 平面図・設計書を正とし4台と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
116	(ON-M001・ON-M010図・金抜き設計書) 機器表ではMAC-6-3が2台、MAC-6-4が1台と記載ありますが、平面図ではMAC-6-3の記載はなくMAC-6-4が2台、設計書ではMAC-6-3とMAC-6-4が1台ずつとなっております。 設計書を正とし各1台ずつと考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ご理解のとおりです。
117	(ON-M001・ON-M010図・金抜き設計書) MAC-7-3が機器表・平面図では天井カセット(ダブルフロー)と記載ありますが、設計書ではシングルフローと記載されています。機器表・平面図を正としダブルフローと考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	金抜き設計書を正としてください。

118	(ON-M001・ON-M011図・金抜き設計書) MAC-9-9が機器表・平面図では天井カセット(ダブルフロー)と記載ありますが、設計書ではシングルフローと記載されています。機器表・平面図を正としダブルフローと考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	金抜き設計書を正としてください。
119	(ON-M001・ON-M011図・金抜き設計書) MAC-13-1が機器表・平面図では天吊形と記載ありますが、設計書では床置ダクト形と記載されています。機器表・平面図を正とし天吊形と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	金抜き設計書を正としてください。
120	(ON-P002～ON-P011図・金抜き設計書) 衛生器具表・平面図では洗面器(電気温水器付)がトイレ系統14組、多目的スペース1組、町長室1組と記載ありますが設計書では洗面器(電気温水器付)が14組と1組しかありません。衛生器具表・平面図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	多目的スペースはミニキッチンとなり、建築に含まれます。
121	(ON-P002・ON-P010図・金抜き設計書) 衛生器具表・平面図では1階カフェに洗面器が1組と記載ありますが設計書には洗面器の記載がありません。 衛生器具表・平面図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	金抜き設計書を正としてください。
122	(ON-P001・ON-P010～ON-P011図・金抜き設計書) EHパネルヒーターが衛生機器表・平面図ではEH-1(1.0kW)2台、EH-2(1.5kW)9台、EH-3(2.0kW)5台と記載ありますが設計書ではEH-1(1.5kW)14台、EH-2(0.75kW)2台と記載されています。衛生機器表・平面図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	金抜き設計書を正としてください。

※類似質問等については、要約して取りまとめております。